



広報 ENIWA

11月1日、恵庭市は50歳に
未来へつなぐ 花のまち 恵庭 50年

2020. 11月臨時号 (「生活情報誌ちゃんど」11/13号折り込み版)

新型コロナウイルス 関連情報

北海道の警戒ステージが11/7、「3」に上がりました

新型コロナウイルスの感染拡大が止まりません。北海道内はもとより、恵庭市内においても下の表のとおり感染者が相次いでいます。

基本を忘れず、予防対策を徹底してください。



10月下旬以降の感染状況		
発生日	北海道内	恵庭市内
10月26日	50人(札幌市46人)	
10月27日	27人(// 18人)	
10月28日	52人(// 38人)	
10月30日	69人(// 40人)	1人(市内在住10例目)
10月31日	81人(// 54人)	4人(// 11~14例目)
11月1日	69人(// 59人)	
11月2日	96人(// 83人)	2人(// 15・16例目)
11月3日	71人(// 49人)	
11月4日	75人(// 51人)	5人(// 17~21例目)
11月5日	119人(// 93人)	1人(// 22例目)
11月6日	116人(// 77人)	4人(// 23~26例目)

10月中旬以降、北海道内において新型コロナウイルス感染症への感染者が、急激に増加しております。

恵庭市におきましても、10月30日に市内10例目の感染者が発生して以降、続けて感染者が出ており、11月6日現在、26人の方が感染しています。幸い重症者は出ていませんが、予断を許さない状況に変わりありません。

北海道では、新規感染者数や入院患者数が増加していることを受け、10月28日に「警戒ステージ」を1から2に引き上げ、2週間を集中対策期間として対応してきました。しかし、感染拡大に歯止めがかからず、11月7日、「警戒ステージ3」への再引き上げを決定しました。対策期間は3週間です。

このことにより、市民の皆さんには、不自由な生活や、様々な対応をお願いしますが、いま一度「新しい生活様式」、「新北海道スタイル」の徹底を心掛けてください。

今は、これ以上の感染拡大を防ぐため、一人ひとりの行動が何より大切です。「自分が感染しているかもしれない」との意識をもって、常に予防対策を講じた行動をお願いいたします。

令和2年11月7日

恵庭市長 原田 裕

相談

■ 相談・受診の目安 ■

11月2日から、相談・受診の目安・流れが変更になっています。

発熱・せきなどの症状がある

このうち、次の人は

かかりつけ医

なし あり

電話で

- ・基礎疾患(糖尿病など)がある
- ・高齢者や、透析を受けている
- ・妊娠している
- ・免疫抑制剤や抗がん剤などを用いている

早めに!

かかりつけ医、身近な医療機関に電話や相談をしましょう。(対応できない場合は他の医療機関を紹介します)

かかりつけ医が決まっていない・分からない場合はこちらに相談を

新型コロナウイルスの症状に関する相談窓口

北海道新型コロナウイルス感染症健康相談センター

☎ 0800-222-0018 (フリーコール) ※ 24時間対応



新北海道スタイル

市民のみなさんへ

この冬に備えるためには、クラスター（感染者集団）の連鎖をしっかり抑えることが必要です。

これまでに、下の図のような場面でクラスターが起りやすいつことが分かってきました。改めて注意してください。

新型コロナウイルス感染症の発生をさらに抑えるため、一人ひとりが最新の知識を身に付け、正しく対策を行うことが何よりも重要です。

市民の皆さんには、感染症予防の徹底に引き続きのご協力をお願いします。

新型コロナウイルス感染症の発生状況及び患者情報の公表について

この感染症は誰がかかると可能性のあるものです。

誤った情報や不確かな情報によって、不当な扱いや嫌がらせ、差別や偏見を受けるなど、感染した人やその家族、医療従事者などが心を痛めています。

患者、医療機関などに関する情報の収集や発信の際には、プライバシーの保護や風評被害の防止などに努めてください。そして、本人が特定されることのないよう特段の配慮と、正確な情報に基づいた思いやりのある行動をお願いします。



●感染者情報の公表の考え方

1. 道内で確認された感染者の情報（年代、性別、職業、濃厚接触者、行動歴など）は、法律に基づき、北海道から公表されます。
2. 北海道では、個人情報の保護や風評被害の防止などに十分に配慮し、感染者の同意を得た内容を公表。恵庭市ではその北海道の公表する内容をお知らせします。

感染リスクが高まる「5つの場面」

場面① 飲酒を伴う懇親会

- ・飲酒の影響で気分が高揚し、大きな声での会話。
- ・個室などの狭い空間に、長時間、大人数での滞在。
- ・回し飲みや箸などの共用。



場面② 大人数や長時間に及ぶ飲酒

- ・長時間に及ぶ飲食、接待を伴う飲食、大人数(5人以上)の飲食。



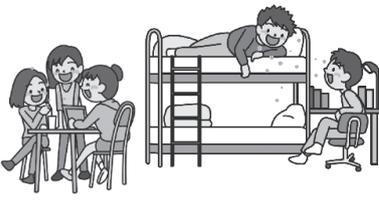
場面③ マスクなしでの会話

- ・マスクなしでの近距離での会話。（カラオケなど）
- ・車やバスでの移動中の車内。



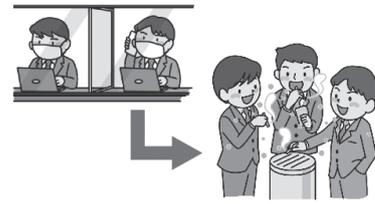
場面④ 狭い空間での共同生活

- ・狭い空間での共同生活など、長時間にわたる閉鎖空間。（寮の部屋、トイレなど）



場面⑤ 居場所の切り替わり

- ・仕事の休憩時間における休憩室や喫煙室、更衣室などの気の緩む場所。



●新しい生活様式

①一人ひとりの基本的感染対策

・感染防止の3つの基本

- ①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗い



例) ■人との間隔はできるだけ2m空ける、■会話は真正面を避けマスク着用、■手洗いは30秒以上かけ石けんで丁寧に など

・移動に関する感染対策

例) ■感染流行地域からの(への)移動は避ける、■帰省や旅行は控える、■誰とどこで会ったかメモ、■地域の感染状況に注意

②日常生活を営む上での基本的な生活様式

例) ■まめに手洗い・消毒、■咳エチケットの徹底、■身体的距離の確保、■「3密」の回避、■朝晩検温・健康チェック など



③日常生活の各場面別の生活様式

・買い物

例) ■通販も利用、■少人数ですいた時間、■電子決済の利用、■展示品への接触は控える、■並ぶときは前後にスペースを など



・公共交通機関の利用

例) ■会話は控えめに、■徒歩や自転車利用も併用を など

・食 事

例) ■持ち帰りや出前を、■大皿を避けて料理は個々に、■対面を避け、回し飲みはしない など

・冠婚葬祭

例) ■大人数の会食は控える、■発熱などの場合参加しない など

④働き方の新しいスタイル

例) ■在宅勤務、■時差出勤、■会議・名刺交換はオンライン など

